

「HANEDA INNOVATION CITY®」キービジュアルの決定

— 「まち」のコンセプトを表現 —



HANEDA INNOVATION CITY キービジュアル

羽田みらい開発株式会社（9社が出資する事業会社、本社：東京都大田区、代表取締役社長：山口皓章）は、羽田空港に隣接する羽田空港跡地第1ゾーン整備事業（第一期事業）において大田区と官民連携で開発を進める大規模複合施設「HANEDA INNOVATION CITY」（略称：HICity [エイチ・アイ・シティ]以下、HICity®）の全体竣工に伴い、キービジュアルを決定したことをお知らせします。HICityの「まち」としてのコンセプトである、「イノベーション」を表現しています。

■HICityのコンセプト

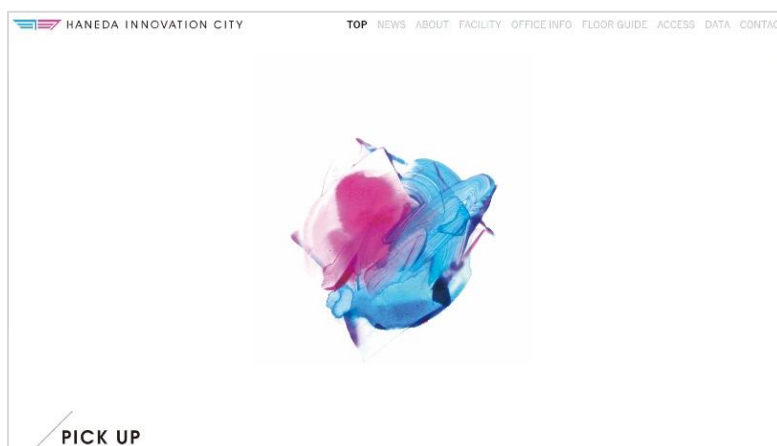
「この街で過ごす、すべての人にイノベーションを。」

日本の空の玄関口として世界中のヒト・モノ・コトをこの国に運んできた「旧羽田空港」の跡地。そのDNAを受け継ぐこの街では、目的の異なる人々や多種多様な価値観が集い、重なり合うことで、イノベーションを生み出していきます。

■キービジュアルコンセプト

HICityは、イノベーションが生まれ続ける街です。自分の知らない価値観や発想との思いがけない出会いによって、イノベーションという一瞬の気づきは生まれます。そんなイノベーションという一瞬の出来事に出会うための「過程」と、出会うまで気づくことができないイノベーションの「曖昧さ」、そしてイノベーションの先に訪れる未来の「期待感」を表現しています。

■キービジュアル制作の背景とその使用例

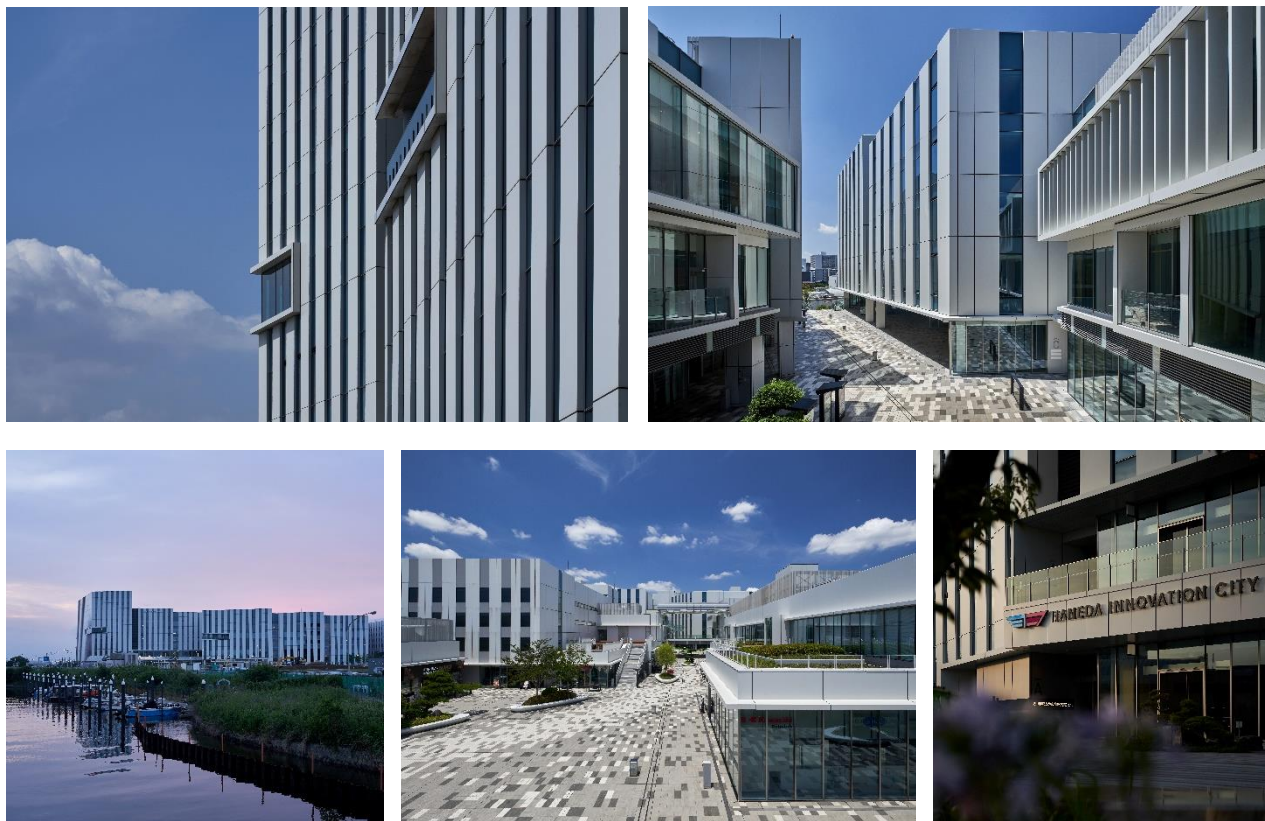


施設公式ホームページ トップ画面

既存のロゴとは別に、街のコンセプトや姿勢を表現したキービジュアルを設け、HICityの各種コミュニケーション媒体のビジュアルを刷新します。

本ビジュアルは、先端産業と共に、芸術等の文化産業の集積を謳うHICityの特色に合わせて、街との関わりの深いアーティストにより独自に制作されたものです。

■HANEDA INNOVATION CITY 概要



- 施設名称 : HANEDA INNOVATION CITY (羽田イノベーションシティ)
- 事業主体 : 羽田みらい開発株式会社 (鹿島建設株式会社、大和ハウス工業株式会社、京浜急行電鉄株式会社、日本空港ビルディング株式会社、空港施設株式会社、東日本旅客鉄道株式会社、東京モノレール株式会社、野村不動産パートナーズ株式会社、富士フィルム株式会社)
- 主要機能 : 先端モビリティセンター (テスト路併設)、先端医療研究センター (医療・研究施設、滞在施設)、研究開発拠点 (ラボ、大規模オフィス)、区施策活用スペース、会議研修センター (カンファレンスルーム・滞在施設)、ライブホール、文化体験商業施設、水素ステーション、交流・連携スペースなど
- 所在地 : 東京都大田区羽田空港一丁目1番4号
- 交通 : 京浜急行電鉄空港線・東京モノレール「天空橋駅」直結
- 敷地面積 : 約5.9ha ※羽田空港跡地第1ゾーン全体では約16.5ha
- 延床面積 : 約131,000㎡
- 規模 : 地上11階・地下1階
- スケジュール : 2020年7月まち開き (一部先行開業済)、2023年11月グランドオープン
- 認定・選定 : 国家戦略特区、民間都市再生事業計画[国土交通大臣認定2018年/特定都市再生緊急整備地域内]、国交省・内閣府・総務省・経産省「スマートシティ官民連携プラットフォーム」参画 (2019年)、国土交通省「スマートシティ/先行モデルプロジェクト」選定 (2020年)、総務省「データ連携促進型スマートシティ推進事業」選定 (2020年)

プロジェクトに関するお問い合わせ
羽田みらい開発株式会社 TEL 03-5544-1248

公式 HP : <https://haneda-innovation-city.com/>
公式 Instagram : @haneda_innovation_city
公式 Twitter : HANEDA INNOVATION CITY(@HICity_OFFICIAL)
公式 Facebook : <https://www.facebook.com/HICity.official>

※参考：位置図



※羽田みらい開発株式会社は、以下の出資企業 9 社が設立した、「HICity」の開発事業のみを遂行する事業会社です。



- HANEDA INNOVATION CITY、HICity およびそのロゴは羽田みらい開発株式会社の登録商標です
- 本プレスリリースの画像・写真にはイメージも含まれます